

学習内容報告書 フォーマット

学校名	長崎県立宇久高等学校 1
授業者	川口 恭子

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

探究活動 Uku Labo 地産食品開発

1-2. 学年

2年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な探究の時間

1-4. 単元の概要

宇久島の美しい海の磯焼けの原因となっているガンガゼは、定期的に駆除されている。しかし、駆除されたガンガゼを有効活用する方法は確立されておらず、地域においても未だ課題である。これを解決するために、地域の漁業集落や観光協会の協力の下、ガンガゼを用いた魚醤油醸造に取り組む。また、完成した魚醤油を地域において販売することを目指し、ボトルのラベルデザインや、販売実習に向けて計画や広報活動などにも挑戦する。さらに、完成した魚醤油が購入者にとってさらに身近なものとなるように、魚醤油を利用した二次加工品の開発も行う。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

探究活動 Uku Labo は平成 29 年度に開始し、今年度で 4 年目を迎える活動である。2 年生は、磯焼けの原因となり、宇久島の美しい海を荒らすガンガゼ（ウニの一種）を有効活用する方法として、駆除されたガンガゼを用いた魚醤油の醸造を行っている。その他の地産食品を組み合わせた商品の開発を行うことで、地域について考え、地域の活性化のために高校生ができることを考える機会を持たせることがねらいである。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- ・ 地域の方や友人と協働し、活動に積極的に取り組む態度
- ・ 故郷を愛し、故郷に貢献しようという態度
- ・ 地域の課題を見つけ、解決策を模索する能力
- ・ 研究内容をわかりやすく伝えるために工夫し、発表する能力

1-7. 単元の展開（全49時間）

時数	学習活動・主な内容	①教師の指導 / ②主な評価 ③外部連携 / ④使用教材等
2	ガイダンス 全学年で探究活動に関するガイダンス、その後2学年の活動についてのガイダンス（今年度のテーマ、目標、活動内容について確認）。	①検討事項について話し合いが円滑に進むように生徒へ助言を行う。 ②観察 ④ワークシート（テーマ、活動計画、検討事項）
5	魚醤油仕込み 材料であるガンガゼの殻を割り、イサキを捌き、仕込みを行う。	①適宜助言を行う。 ②観察、ワークシート ③材料は漁協に材料を提供してもらい、殻割や捌き、仕込みは漁協と観光協会会長の指導の下行う。 ④ワークシート（事前学習、当日の流れ）
3	魚醤油の醸造（発酵～完成） 休み時間等を利用して定期的に攪拌作業を行う。	①適宜助言を行う。 ②観察、ワークシート ③絞り作業は観光協会会長の指導の下行う。 ④ワークシート（火入れ・ろ過の方法）
7	魚醤油ラベルデザイン 完成した魚醤油の瓶に貼付するラベルのデザインを行う。事前学習としてデザインの役割やテクニックに関する講話を受講。	①個人で作成したデザイン案を持ち寄った際に話し合いが円滑に進むよう助言を行う。 ②観察、ワークシート ③講話は観光協会の方に行ってもらおう。 ④ワークシート（デザイン案作成）、講話資料
5	調味配合の研究 二次加工品として、魚醤油と宇久島産のオレンジ・椿油を使用したドレッシングのレシピ開発を行う。	①学年所属の家庭科教員が中心となり指導。 ②観察、ワークシート ④市販のレシピ本やインターネット上のレシピ
3	販売実習 販売実習は休日2日間にわたって行う。実習に向けた広報活動や当日の売り場の装飾などの準備を事前に行う。	①適宜助言を行う。 ②観察、ワークシート ③観光協会、地域の商店に場所を提供していただく。 ④ワークシート
24	研究のまとめ・発表 魚醤油の成分分析、アンケート結果などのデータを元に、研究のまとめを行い、地域に向けて発表会（オンライン）において発表する。	①適宜助言を行う。 ②観察、ワークシート ③発表は地域住民（小学生・中学生や保護者含む）に対して行い、質問や助言をいただく。 ④ワークシート

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

魚醤油のラベルデザイン案を作成する

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>1 過去3年間のデザインから学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none">それぞれのデザインを見て、印象、こだわりなどを挙げ、クラスで共有する。共通点、相違点を見出し、見る者に与える効果について考える。	<p>【支援】 発言に詰まる生徒がいれば、適宜援助する。</p> <p>【評価】 観察</p>
<p>2 デザインの目的</p> <ul style="list-style-type: none">1の活動を受けて、デザインの目的は何なのか考え、クラスで共有する。魚醤油のラベルのデザインは、どのような目的で行うのか（誰に、どのような印象を与えたいのか）考える。	<p>【支援】 発言に詰まる生徒がいれば、適宜援助する。</p> <p>【評価】 観察・ワークシート</p>
<p>3 デザイン案作成</p> <ul style="list-style-type: none">モチーフや配置したい情報を考える実際にデザイン案を描く	<p>【支援】 机間指導</p> <p>【評価】 観察・ワークシート</p>

3. 今回の活動の自己評価

- ・時数が不足、ゆっくりと考えさせる時間が取れない箇所があったり、事前に計画を周知できていないことがあったりした。
- ・開始時に、活動の意義について深く考える時間が取れず、後付けになってしまった。
- ・この活動は生徒にとって故郷について考える機会とはなかったが、故郷に対する愛着を育てるには至らなかった。
- ・地域の方に協力していただくことで成り立っている活動であるため、密に連絡を取り、打ち合わせを行うことで、活動を充実させることができた。
- ・研究内容の発表に向けては、生徒一人ひとりがしっかりと考え、友人と協働し、活動することができた。
- ・全ての生徒に、この活動を通して、課題発見、解決能力を身に付けることができたと感じさせることができた。

4. 今後の課題

- ・本校において当該学年が毎年行っている活動であるが、生徒や地域の現状に合わせて活動テーマや内容の見直しが必要である。
- ・新しく取り組む活動を考えると同時に、活動の原点に立ち返り、活動内容について精査すべきである。
- ・毎年の課題となっており、解決に至らない事柄もあるため、抜本的な改革も視野に入れる必要がある。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特になし

※実施した单元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。